



Chance for Children

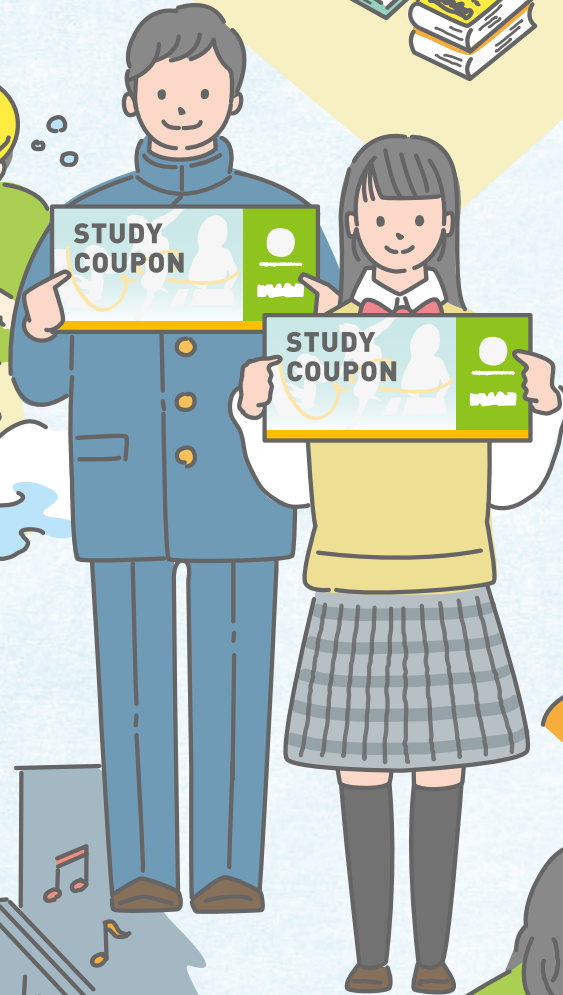
公益社団法人 チャンス・フォー・チルドレン

ANNUAL REPORT

2019 2020

年次報告書

多様な学びを
すべての子どもに



2019年度も温かいご支援 ありがとうございました

昨年度もCFCの活動を支えていただき、ありがとうございました。CFCは、プロジェクト発足から11年目、法人設立から10年目を迎えました。

CFCが誕生するきっかけとなったのは、2008年に発生したリーマン・ショックです。当時、経済的に困窮した子どもたちが増え、その支援の必要性から有志の学生たちがプロジェクトを立ち上げました。その後、法人設立のきっかけとなったのは、東日本大震災でした。あの甚大な被害をもたらした大震災からも来年で10年を迎えます。また、2016年度には熊本地震、2018年度には西日本豪雨が発生し、それぞれ被災した受験生にスタディクーポンの提供を行ってきました。そして今年、新型コロナウイルスの影響から、多くの家庭の経済状況が悪化し、困難を抱える子どもが急増しています。CFCは、本報告書P.2に掲載のとおり、子どもたちの緊急支援事業を立ち上げました。

CFCが関わる子どもたちの中には、このような突発的に困窮した子どもだけでなく、幼い時から困難を抱えて育った子どもたちも多くいます。ただ、そのような子どもも含めて、人生の中でいつ、誰が、どこで困難な状況に陥るかは全くわかりません。だからこそ、子どもたちの教育を保障し、社会で支える仕組みが必要だと考えています。

私たちは、これまでの歩みの中で多くの子どもと出会い、この思いを強くしてきました。それは、前述のような不測の事態があることに加え、“誰かが自分を支えてくれているという感覚”が、困難な状況で生きる子どもに希望を与え、その原動力になっていると感じてきたからです。皆さまの温かい思いは、確実に子どもたちに届いています。

10年目のCFCもどうぞよろしくお願いいたします。



共同代表
今井 悠介
(いまい・ゆうすけ)

1986年生まれ、兵庫県神戸市出身。小学2年生の時に阪神・淡路大震災を経験。関西学院大学在学中、特定非営利活動法人プレーンヒューマンティイーで不登校生徒支援に関わる。大学卒業後、株式会社公文教育研究会(KUMON)に入社。その後、同社を退職。当法人設立・代表理事に就任。



共同代表
奥野 慧
(おくの・さとし)

1985年生まれ、新潟県南魚沼市出身。19歳の時に新潟県中越地震を経験。関西学院大学在学中、特定非営利活動法人プレーンヒューマンティイーで国際交流事業に関わる。2011年3月から東日本大震災緊急支援活動に参画。その後、当法人設立・代表理事に就任。

新型コロナウイルスの発生に伴う 子どもたちの課題とCFCの取り組みについて

新型コロナの影響で教育格差が拡大しています

出典：CFC「新型コロナウイルスの影響を受けた生活困窮世帯の子どもに関する調査」

CFCでは、2020年4月にクーポンを受給している中学生・高校生及びその保護者(小学生の保護者含む)を対象に、新型コロナの影響を調査しました。その結果、多くの家庭が経済的影響を受けていることがわかりました。また、臨時休校による学習の遅れを取り戻すために、学校外での学習やオンライン教育などのニーズが高まっていますが、その一方で家庭環境による子どもたちの教育格差がこれまで以上に深刻化しています。

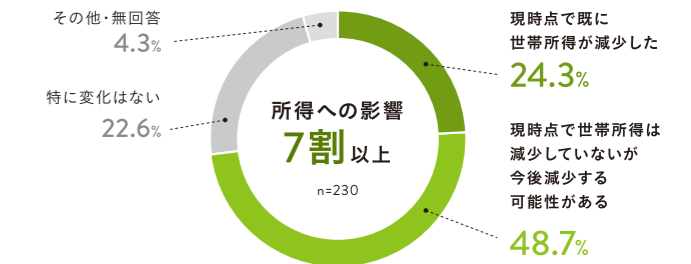
保護者の声

子どもの体と心の安全、勉強に不安を感じながらも、収入が不安で仕方ありません。(宮城県)

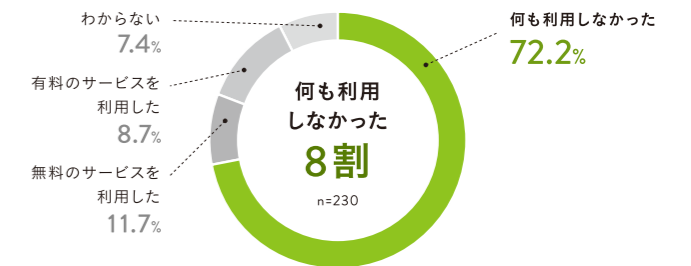
生活保護世帯で、パソコンやタブレット等を子どもに買い与えることができないため、オンライン学習や無償提供の各教育サービスを受けることができません。(大阪府)

家庭学習がきちんとできるか、学力が落ちないか、受験に影響が出ないか心配です。(宮城県)

調査結果 1 新型コロナの影響で7割以上の家庭の世帯所得が減少しています。



調査結果 2 休校中、子どもの7割以上がオンライン教育を受けられませんでした。



CFCは新型コロナ緊急子ども支援プロジェクトを立ち上げました

CFCはこれまでの支援の経験を活かし、新型コロナの影響で経済的困難を抱えた子どもたちへの緊急支援を行っています。2021年度以降も継続する予定です。

取り組み 1 スタディクーポンの臨時給付

子どもたちが学びを諦めることがないように、緊急支援寄付を原資に125名の子どもにスタディクーポンを臨時給付しました。



取り組み 2 タブレット・Wi-Fiの無償貸与

自宅の通信環境に課題がある子どもたちに対し、タブレット・Wi-Fiルーターの無償貸与を行います。



取り組み 3 事業のオンライン対応強化

感染防止のため、子どもとの面談をオンライン対応可能にするとともに、オンライン教育事業者との連携を強化します。



取り組み 4 調査・政策提言

子どもたちが抱える課題や、オンライン・オフライン両面での適切な支援の方法について調査・検証し、政策提言を行います。



Letters from Children

子どもたちからの手紙

皆さまからいただいたご寄付は、クーポンに形を変え、子どもたちの夢を後押しします。進学のために塾に通えるようになった子、憧れのピアノを習うことができた子、プログラミングにチャレンジできた子、夢を叶えるためにサッカーを続けることができた子、クーポンを利用した子どもたちの声をご紹介します。

ぼくの将来の夢は世界で活躍するサッカー選手です。そのために世界で活躍する前に全体的に英語はしゃべれたいと思わないかと思うので今は特に英語を集中的にがんばっています。

私は歌と音楽が好きで、今年島村楽器さんで主に作曲に力をつけていました。それまでは歌の歌い方を習っていて、それもとてもしっかりと楽しく学べるのが多くてありがたいがありました。

今現在私は、クーポンを利用して塾に通っています。中学2年生の時から約3年間通っています。元々勉強は得意ではありませんが、塾に通っている内に成績も伸びつつあります。私は将来大学や専門学校へ行きたいので、クーポンを利用してこれから勉強に力をそそいでいこうと思っています。

今年受験もあるので、CFCクーポンを利用して、塾に通い、志望校合格に向けて勉強もがんばります。CFCクーポンをいただいて、ごまないと感じていたことに挑戦したり、1つ1つ夢にむか、進むことができています。

私は中学生の時から高校三年生まで塾へ行かせて頂きました。とても感謝しております。私は高校を無事に卒業し春から専門学校へ進学します。これまで支援して頂いた事を忘れず自分の夢へ向かって歩んでいきたいと思っております。

初めて利用したところは家庭教師でした。今でも塾や家庭教師を利用した事や無かったので、金銭的問題をあまり感じることやなく、それによって楽しく、とまに4冊の学習に励むことができています。

私の家庭は、経済的に塾へ通うことが難しかったのですが、クーポンのおかげで、学習塾へ通うことができました。また、志望していた高校に合格することができて、嬉しいですね。

ぼくの将来の夢は、消防士になることです。お母さんに、学校のお勉強も出来ないし、消防士のテストに合格出来ない人だよと教えられたので、勉強は、学校で、がんばって、体力作りにはスイミングを習っています。

僕は2年生の頃からクーポンを利用して、習字とピアノを習っています。習字は今、5段になりました。そしてピアノは今年度から、自分の好きな曲をレッスンする事になり、僕は大好きなディズニーの曲を選びとても楽しんでいます。

私は去年、いただいたクーポンで英語力の向上を目指しました。塾の英会話では、スカイプで外国人の先生と会話しながら、英検準2級に向けての勉強をしていました。結果、合格できたので、今年は2級に向けての学習にクーポンも利用させていただきたいと考えています。

今年もクーポンが届いて嬉しいです。塾に通えなかったらいいところなどが分かるようになってテストでも分かるようになった時より理解ができていますねと先生から言われます。

クーポンが使えるととても嬉しいです。好きなスイミングがたくさんできるからです。みなさま、ありがとうございます。今は、200mごびんぐで3分45秒だったけど、次のもんごびんぐは3分20秒でいきたいです。

ぼくは公文とプログラミングの教室に通うことができています。特にプログラミングは自分から習いたいとお母さんに言ったので、いつも教室に通うのが楽しみです。

私は6人兄弟の2番目で弟や妹もいるので、習いごとなどにはなかなか行けないんだろうなと思っていました。小学校6年生の時、初めて、クーポンを利用して塾に行きました。今行っている塾は先生も親切で、妹や弟も一緒に通えるので楽しいです。

私は、今小学6年生です。東日本震災の時からいろいろあって親も、リニして大変そうです。そして私5人の兄弟なので、クーポンがなかったら、じゅくに行き、勉強する事は出来なかったと思います。

私に「住んでいる女川町は塾もなくなり勉強する場所どころか遊ぶ場所もなくなりました。勉強できない日が続いていましたか、これまで支援して下さった方々のおかげで、前向きに考え、机に向かう事ができました。

皆さまのおかげで、塾に通わせて頂き、希望通りの高校、また大学に入学することができました。また、フェンスフォーチルドレンのイベントや、大学生との電話面談も、普段は人見知りな私ですが、とても楽しかったし、たくさん助けて頂きました。

このクーポンの使い道は、今、通っている塾にあてたいと思っています。なぜなら、お母さんが一生懸命に働いた分は、食生活や学校の行事、生活に大切なものを購入しているのだから、クーポンをもらった気持ちは、お母さんと弟に安心してもらおうためと、私が塾で勉強できることとても良かったと思いました。

僕はこれまで、CFCクーポンで、小さいですが、少しずつ夢を叶えることができてきました。そのひとつが野球でした。僕は病気でスポーツには入れなかったのですが、楽天のスクールに通うことができてとてもうれしかったです。

私は将来、相手を思いやり、周りの方々から尊敬される看護師になりたいです。きっかけは母が病気で、いつかの底から笑ってやるような元気な母に戻ってほしい、父さんの苦しんでいる姿を少しでも笑顔にさせたかったからです。だから高校卒業後は、4年制大学に進学し看護について詳しく学び、夢に向かって全力で頑張ります。

私は、クーポンをじゃくのためにつかわれてもらっていました。支援者の皆さまのおかげで、じゅくにかはうことができて、本当にありがとうございます。じゃくにかはうていたことでテストの点数が上がり、第一志望の高校に合格することができました。高校では一生懸命勉強し、私が今行きたいと思っている大学に行けるようにがんばります。

ママは一人でしごとをがんばってくださるので、大きくなったらかみごしきんごになって、ママの仕事をたすけてあげたいです。

難関校専用の塾に通い、悪かった模試の判定もBにまで上がり、ギリギリではありましたが合格することができました。一人で勉強していたら合格できなかったと思うので感謝の気持ちでいっぱいです。

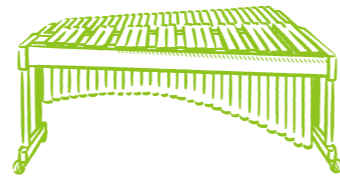
クーポンを利用して塾に通い、無事大学へ入学することができました。ありがとうございます。私は塾に通う前は大学受験について詳しく知りませんでした。しかし、塾に通うようになってからは傾向があることや、様々な勉強法を知ることができました。これから残る大学生活に向けて、現在も勉強にがんばっています。

心を支えてくれた 学び



2019年度クーポン利用者 聞き手 / CFCスタッフ

寺嶋みなみさん(仮名) 高校1年生 / 15歳



東日本大震災からすでに9年が経ちました。
あの日から生活が一変し、苦難を味わっても前を向いて
懸命に学び続ける子どもたちがいます。
今、どんな思いで過ごしているのでしょうか。
クーポンを利用している子どもに話を聞きました。

東日本大震災で被災。 CFCとの出会い

— 東日本大震災が起こる前までは
どのように過ごしていたのですか？

私は2歳から6歳まで、岩手県沿岸部の陸前高田市に住んでいました。通っていた幼稚園では、仲の良い友達と遊んだり、遠足で海に行きシートを広げてお弁当を食べたりして、大好きな先生や友達と楽しい日々を送っていました。

しかし、9年前に東日本大震災が起こりました。街は津波に飲み込まれ、私が住んでいた家、通っていた幼稚園、思い出のある場所は全て流されました。幼稚園の友達やお世話になっていた沢山の人が犠牲になりました。

私たち一家はあの日から、内陸にある母の実家に避難したまま陸前高田

市には戻りませんでした。先生や友達と再会できないまま、内陸の小学校に入学しました。そしてその1年後、父は病気が悪化し、亡くなりました。私たち一家は母子家庭となり、生活が急変しました。

— どのようにCFCのことを知ったのですか？

小学校5年生になる時です。母が生活のことなどを相談していた人から教えてもらって、CFCのクーポンに応募しました。審査の結果、クーポンをもらえることが決まり、習い事に通えるようになりました。

クーポンをもらえることが決まったときは、まさか選んでいただけるなんて思わず、とてもびっくりしたという記憶があります。私たちのことを応援してくれる方々がいることがとても嬉しかったです。

英会話と打楽器教室で クーポンを利用

— クーポンはどのように利用していますか？

どんな習い事をしようか、母と相談し、英会話教室と打楽器教室に通うことになりました。英会話は父が英語の高校教師だったので、生きていたら子どもに英語を教えたかったんじゃないか、と母は思っ提案したそうです。それから5年間、英会話教室に通って外国人講師や日本人講師の先生に英語の楽しさを教わり、英語がとても好きになりました。



英語で書かれた本や漫画などを読むことができるようになったり、外国人と実際に会話できたこともあったりして、父が英語が好きだった理由がわかったような気がしました。英語を話せるようになると世界が広がるなと思いました。英検三級にも合格でき、自分の自信になりました。今は準二級に挑戦中です。将来は外国へ行って、英語でコミュニケーションを取れるようになりたいなと思っています。

— 打楽器教室に通うのを決めたのは何かきっかけがありましたか？

打楽器教室は、私が小学校のバンドクラブで打楽器パートになったのがきっかけで、もっと上手く演奏できるようにになりたい、もっと教わりたいと思い、通うことになりました。教室には、小太鼓、ドラムセット、ティンパニー、マリimba、シロフォン、その他小物楽器など、たくさんの打楽器があり、初めて行った時には打楽器の世界が広がっていて、感激しました。先生は基礎の演奏法から打楽器の音を奏でる魅力、一つひとつの音の出し方を覚える楽しさまでたくさんのことを教えてくれました。

それから私は打楽器が大好きになり、中学校でも吹奏楽部に入りました。コンクール上位入賞を目指している学校だったので、演奏する曲も本格的なものが増え、私は毎日練習に励みました。中学3年最後のコンクールでは、私はマリimbaの長いソロを担当することになりました。打楽器教室の先生には普段よりレッスンの回数を増やしてもらい、集中的に指導していただきました。そのおかげで、地区大会を突破して県大会に進むことができ、自分のソロも納得のいく演奏をすることができました。



スタディクーポンは、学習塾だけでなく、様々な習い事にも利用することができます。

5年間、打楽器を続けたことは、私の心の拠り所になったと思います。嫌なことがあっても、演奏に夢中になると、心が解放されて、またがんばろうという気持ちになれました。特にマリimbaが大好きで、自分の気持ちを表現できる楽器だなあと感じています。これからも技術を磨き、更にいろんな素敵な曲を演奏できるようになりたいです。

心を許せた大学生。 「ブラザー・シスター」(通称ブラッス)

— 習い事以外に、印象に残っていることはありますか？

習い事に通わせていただいたこと他に、もう一つ感謝していることがあります。それはブラッスのお姉さんとの電話面談です。私は普段、母以外の大人と話す機会がありません。なので、電話が来る日が、とても楽しみです。同じ方が何年も継続して担当してくれるので、私はとても仲良くなることができ、心を許してお話できました。

ブラッスのお姉さんには、学校での人間関係の悩みや、部活や勉強、進路のことなど、すぐには答えのない話も沢山聞いてもらいました。どんな話でも一生懸命聞いてくれ、どうしていったらいいかを考えてくれました。中3になっ

てからは、志望校を決めるときや、受験するときなども相談をしました。そして合格が決まった時は、一緒になって喜んでくれて、家族以外でこんなに一緒に喜んでもらえて、本当に嬉しいなと思いました。

— クーポンを利用した5年間を振り返ってどうですか？

このように5年間も習い事に通わせていただくことは、クーポン利用者採用されなかったらできなかったことでした。今年の春から、高校生になりました。震災にあったとき、父が亡くなったときは、小さいながらも悲しく大変だと感じるが多かったのですが、応援してくださる方々がいて、私は前向きな気持ちを取り戻すことができました。CFCに出会えたこともその大事な出会いの一つです。5年間、私は本当にやりたいこと、学びたいことに打ち込むことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

今後は「挑戦」という言葉を胸にいろんなことを頑張ろうと考えています。今は音楽関係の部活を掛け持ちしているので、大学進学に向けた勉強との両立もしっかり頑張ります。将来は、このたくさんの人に支え応援してもらったことの恩返しができるような、子どもを助ける福祉の仕事をしたいと思っています。



ブラッスの大学生が、定期的に子どもたちと電話などを通して進路や学習の相談に応じています。

多様な学びを すべての子どもに



私たちが目指すのは経済状況や一人ひとりの特性に関わらず、子どもたちを多様な学びの機会によって包摂できる社会です。「スタディクーポン」の提供を通じて、すべての子どもが自由に学べる環境をつくっていきます。

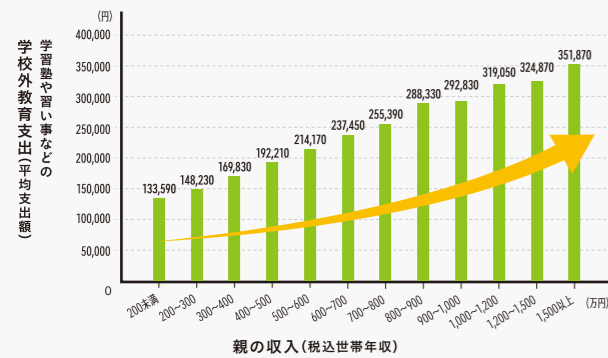
All about Chance for Children

Issue 01

子どもの教育機会の格差は「放課後」で生まれている

日本では家庭の所得格差による教育機会の格差が「放課後」で生まれています。放課後における学校外の学びの場は、公教育だけでは包摂できない子どもの個別的な課題やニーズに応える役割を担っています。経済的困難を抱える子どもほど、学習塾や習い事など学校外での学習や体験の活動に参加する機会を得られません。

1年間の「世帯収入」と「学校外教育支出」の関係(中学3年生)



出典：国立大学法人お茶の水女子大学「平成25年度全国学力・学習状況調査(きめ細かい調査)」の結果を活用した学力に影響を与える要因分析に関する調査研究より作成
※学校外教育支出が5,000円未満という回答は2,500円として、50,000円以上は50,000円として各世帯収入ごとの平均値を計算。

日本では、子どもの7人に1人が相対的貧困状態にあります。貧困の世代間連鎖を断ち切るためには教育の格差をなくす必要があります。

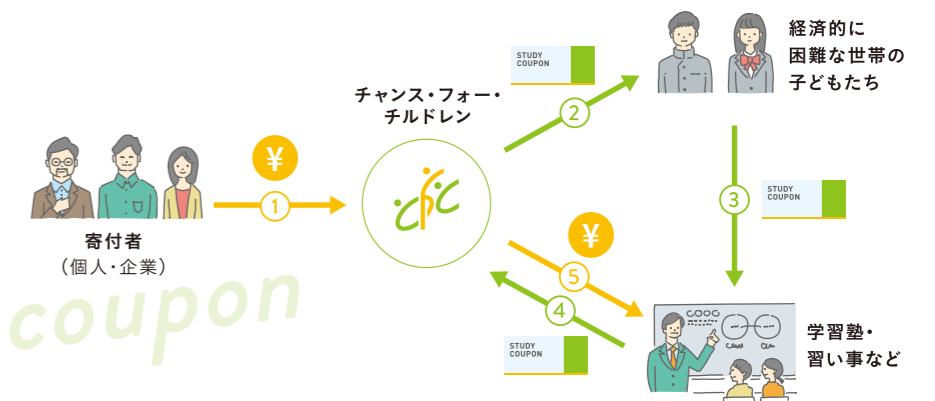
子どもの教育格差という社会課題

education gap

解決策としてのスタディクーポン

study coupon

CFCは、災害や家庭の事情で経済的な困難を抱える子どもたちに対して、学習塾や習い事などで利用できるスタディクーポンを提供し、教育格差の解消を目指します。



クーポンなら教育に限定しつつ、使い道が様々

Point 01

クーポンの用途は教育に限定

寄付金を原資に、学校外の教育機関で利用できるスタディクーポンを提供します(年額15~30万円分)。現金給付と違い、用途を教育活動に限定できるので、子どもたちに確実に教育の機会を届けることができます。

Issue 02

貧困状態が世代を超えて連鎖している

災害や病気、家庭の事情によって、誰もが貧困状態に陥るリスクがあります。親の経済的貧困は子どもの教育機会の格差を生み出し、学力や学歴の格差につながります。それらは将来の職業選択にも影響を及ぼし、貧困の世代間連鎖を生みます。この連鎖を断ち切るためには、教育のサポートが最も重要だと考えています。



実際に寄せられた子ども・保護者の声

母子家庭。姉の治療費が家計を圧迫
高校生

私の家庭は母子家庭で、私と姉を母が支えています。姉が病気を抱えているため、治療費が家計を圧迫しています。大学進学のために塾に通いたいのですが、今の状況を考えると、親に「塾に通いたい」と言い出すことはできません。

東日本大震災で被災し、住家が全壊
中学生

小学生のときに東日本大震災で自宅が全壊しました。中学に入って勉強が難しくなったので塾に行きたいと思っていました。でも、仮設住宅を出なくてはならず、家を再建することになったため、経済的に塾にはいけないと諦めていました。

新型コロナの影響で全ての機会が絶たれた
保護者

ひとり親家庭なので小学生の子どもと二人きりの生活です。なんとか孤立しないよう、習い事など、なるべく子どもが様々な人と関わる環境を作ろうとしてきましたが、今回の新型コロナの影響で所得も減少し、全ての機会が絶たれました。

Point 02

学習や体験活動など豊富な選択肢

- ✓ 地域の1,100以上の教室や団体が利用先として参画
- ✓ 学習だけでなく文化活動・スポーツなど多様な選択肢
- ✓ 子どものリクエストに応じて教室を随時追加する制度

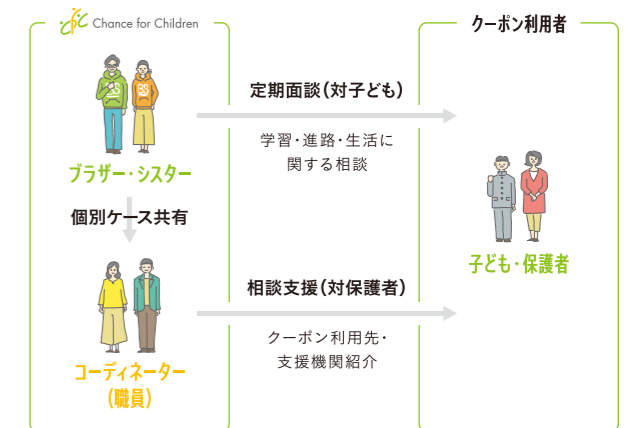


この他にも、プログラミングやオンライン学習、フリースクールなどでも利用できます。子どもは自分が学びたい場を自分の意志で選ぶことができます。

Point 03

ブラザー・シスターによる見守り

大学生ボランティア(ブラザー・シスター)が定期的な電話や面談を通して、子どもの学習・進路・生活の相談に応じ、安心してクーポンを利用できるようサポートします。



コーディネーターは、クーポン利用先や支援機関の紹介などを通じてサポートします。

Activity Report

2019年度のCFCの活動実績(2019.4-2020.3)

CFCの自主事業 CFCが寄付金をもとに実施するスタディクーポン事業

事業名	CFC東日本	CFC西日本	CFC岡山 (西日本豪雨緊急支援)	合計
事業内容	 東日本大震災で被災した子どもへのスタディクーポン提供	 関西の経済困窮世帯の子どもへのスタディクーポン提供	 西日本豪雨で被災した子どもへのスタディクーポン提供	
対象者	東日本大震災で被災した小学生から高校生(所得制限あり)	関西地域に居住する生活保護受給世帯の小学生から高校生	西日本豪雨で被災した岡山県内の中学3年生、高校3年生(所得制限あり)	
クーポン利用期間	2019年4月1日～2020年3月31日			
クーポン給付額	8,394万円	765万円	420万円	9,579万円
	1人当たり:小学生15万円、中学1・2年生および高校1・2年生20万円、 中学3年生・高校3年生30万円			1人当たり:15万円
クーポン利用者数	403名 小学生143名、中学生147名、 高校生111名、 高校卒業生(浪人生等)2名	35名 小学生7名、中学生18名、 高校生10名	28名 中学3年生24名、高校3年生4名	466名 小学生150名、中学生189名、 高校生125名 高校卒業生(浪人生等)2名
クーポン利用率 ^{※1}	85.0%	88.6%	96.6%	85.8%
クーポン利用先数	872教室	237教室	48教室	1,157教室
面談回数	1,693回	209回	- ^{※2}	1,902回
進路実績 ^{※3}	高校進学率 98.3%(58名/59名) 大学等進学・正規雇用就職率 83.9%(47名/56名) 希望進路達成率 93.5%(100名/107名)	100.0%(6名/6名) 66.7%(2名/3名) 77.8%(7名/9名)	95.7%(22名/23名) 100.0%(4名/4名) 92.6%(25名/27名)	97.7%(86名/88名) 84.1%(53名/63名) 92.3%(132名/143名)
審査基準	新規 ^{※4} :世帯所得状況、学年 継続:世帯所得状況、当該年度のクーポン利用状況	新規:生活保護受給状況、学年 継続:生活保護受給状況、当該年度のクーポン利用状況	新規:被災状況(住家被害、人的被害)、世帯所得状況	

【※1】クーポン利用率は、利用額/給付額。利用されなかったクーポンは次年度以降のクーポン費として充当される。【※2】CFC岡山は大規模災害被災地緊急子ども支援のため、面談は実施していない。なお、本緊急支援は2019年度で終了した。【※3】アンケート回収率は、CFC東日本95.8%、CFC西日本90.0%、CFC岡山96.4%。【※4】随時支援枠と不登校生徒支援枠については、指定機関(自治体・支援団体等)より推薦・紹介を受けた生活困窮者より申込を受け、先着順で利用者を決定。


自治体協働事業 自治体が主体で実施するスタディクーポン事業の業務運営

2019年度協働自治体	千葉市(2019～)、渋谷区(2019～)、大阪市(2012～)、佐賀県上峰町(2018～)
-------------	--

Voice


クーポン利用先教育事業者、ブラザー・シスターの声

クーポン利用先教育事業者 / 宮城県気仙沼市

 **東日本大震災以降、多くの子どもたちがクーポンを利用して学んでいます**
ゴトウ学習塾(有限会社家庭教育情報センター)
後藤 かのるさま

開塾39年目の当塾では震災以来、多くの生徒がクーポンを利用して学んでいます。震災や家庭の事情など困難な状況の中で子どもに教育を受けさせたいと願う親の想いを叶え、子どもたちに学びの機会を与えてくださるこの素晴らしい活動に深く感謝いたします。

ブラザー・シスター / 宮城県北部ユニットリーダー

 **子どもたちに一番近い存在として寄り添っていきます**
東北福祉大学3年生
佐々木 寛治

活動を始めて今年で3年目になります。子どもとの面談は月に1回30分ほどですが、少しずつ仲を深めることができ、やりがいや楽しさを感じられる時間です。今後もCFCの中で子どもたちに一番近い存在として、責任感をもって活動していきたいと思えます。

News from CFC Staff

CFCスタッフからのご報告

News

1



武林 里穂
自主事業担当

高校時代に東日本大震災を経験。大学時代にブラザー・シスターとしてCFCに参画。高校教員を経て2017年にCFC入職。現在は仙台事務局にてクーポン利用者の相談業務等を担当。

クーポンの応募倍率は約3倍 新型コロナの影響で支援ニーズが高まっています

今年はクーポン新規利用者の定員83名に対して241名から応募がありました。およそ3人に1人の子どもにしかクーポンを届けられていません。応募者からは「非正規社員なので、これからの生活によっては塾を辞めざるを得ない」「新型コロナの影響で収入が減り学習塾や習い事に通わせることができない」といった声が寄せられています。新型コロナの影響で経済状況の悪化は避けられず、今後も応募者の増加が予想されます。一人でも多くの子どもが学ぶチャンスを得られるよう、引き続きご支援のほどよろしくお願いいたします。

News

2



吉岡 新
自治体協働事業担当

2016年に大阪市協働事業担当としてCFC入職。その後、仙台事務局にてブラザー・シスターの育成や自主事業の統括を行う。現在は東京事務局で自治体協働事業や政策提言を統括。

スタディクーポンが自治体政策として広がる 那覇市との協働事業開始。東京都が予算化

スタディクーポンが自治体の政策として広がっています。大阪市・佐賀県上峰町・渋谷区・千葉市に続き、2020年度からは那覇市で政策導入されました。本事業はCFCが運営事業者を選定され、現地の「みらいファンド沖縄」の協力のもと運営します。また、東京都でも生活保護受給世帯の子どもを対象としたスタディクーポン事業が予算化されました。2020年度より都内の区市町村は、東京都の補助を受けてスタディクーポン事業を実施することができます。今後も全国の自治体や地域の団体と協力しながら、子どもたちに学びを届けていきます。

News

3

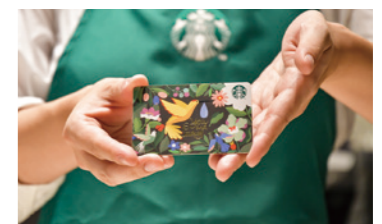


入安 しろ
広報・ファンドレイジング担当

東北大学在学中に東日本大震災を経験。第1期のブラザー・シスターとしてCFCに参画。大学卒業後、IT企業を経て2018年にCFC入職。広報・ファンドレイジング業務を担う。

支援の輪が広がっています 温かいご支援、本当にありがとうございます

2019年度はサポート会員が1,324名となり、多くの個人・団体の皆さまからご支援をいただきました。本当にありがとうございます。2020年3月よりスターバックス コーヒー ジャパンさまの「ハミングバード プログラム」の支援先に選定いただき、支援の輪が大きく広がりました。



対象期間中にスターバックス コーヒー「ハミングバード」を利用すると商品代金の1%が寄付されます。

ご支援いただいた皆さま

企業・団体支援者

※スペースの関係で、一定額以上のご寄付をいただいた方のみを掲載しています。また、匿名希望者は掲載していません。※敬称略



POKÉMON with YOU



Yahoo! ネット募金



日本航空株式会社



HARRY WINSTON

ハリー・ウィンストン・ジャパン株式会社



スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社



三菱地所コミュニティ株式会社
従業員の皆さま



株式会社EMAI友の会



株式会社ファミリーマート



株式会社VOYAGE MARKETING



Acadian Asset Management (Japan)



大日本印刷株式会社 / 株式会社DNPファシリティーサービス



株式会社ピクルスコーポレーション



ソフトバンク株式会社



株式会社明智ゴルフ倶楽部



時計専門店クォーク



パークレイズ証券株式会社



株式会社バリュブックス



株式会社セールスフォース・ドットコム



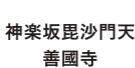
Pillsbury Winthrop Shaw Pittman Foundation



ベイン・アンド・カンパニー・ジャパン・インコーポレイテッド



CKD株式会社



神楽坂毘沙門天 善園寺



国際ソロプチミスト神戸東



三井化学株式会社 / 三井化学ちびっとワンコイン



株式会社アックス・メアリー



株式会社大塚商会



ダイナメディックジャパン株式会社



株式会社東京スター銀行



ベスト個別学院



リコー社会貢献クラブ・FreeWill

アンカー・シップ・パートナーズ株式会社 / 稲穂スズキ株式会社 / 株式会社オガノ / 株式会社オライリー・ジャパン / 株式会社オリジナルあい / 神楽坂おかみさん会 / 株式会社植東商会 / 株式会社公文教育研究会 / クリフォードチャンス法律事務所外国法共同事業 / KG丸の内講座・社会変革有志の会 / 株式会社Tポイント・ジャパン(Tポイント募金) / 2010オーブの木 / 株式会社日本総合研究所 / 株式会社BE PROUD / ブルーオーシャンキャピタルLLC / 医療法人鳳珠会 / 株式会社YTJ「Youth Theatre Japan」/ 株式会社 LIFULL Social Funding / 株式会社リミックスポイント

助成団体



日本ベンチャーフィランソロビー基金



公益社団法人ハタチ基金

みんなでがんばろう日本

公益社団法人 東日本大震災復興支援財団

個人支援者

2019年度は、1,324名のサポート会員さまと、1,100名以上の寄付者さまからご支援いただきました。



1イニング投げるごとに1万円を寄付
させていただくことになりました

個人寄付者

則本 昂大選手 楽天イーグルス

以前から何かをしたいという思いがありました。自分は小さい時にそんなに裕福ではなかったので、そのような境遇の子どもの力に少しでもなることができたらと思い、このたび、微力ではありますが、1イニング投げるごとに1万円を寄付させていただくことになりました。自分が元気にシーズンを通して投げ続けることで、喜んでくれる子どもたちがいると思うと、モチベーションにもつながります。今シーズンは試合数は少なくなりましたが、ポストシーズンも含め1イニングでも多くのイニングを投げ、チームの勝利に貢献し、子どもたちに日本一を見せたいです。

・2019シーズンは背番号「14」にちなみ、140万円を寄付
・2020シーズンより、1イニング投げるごとに1万円を寄付
※公式戦とポストシーズン



一人でも多くの子どもに笑顔を届けたい

CFCサポート会員

堀内 美里さま 製菓メーカー勤務

「子どもたちの可能性が環境や震災に奪われてはいけない」私がCFCの講演会に参加した時、1番に残ったのはこの言葉でした。応援の形はたくさんあります。この活動を通じて私ができることが、ひとりでも多くの子どもの笑顔に繋がることを願っています。



子どもの自律・持続的成長に繋がる支援

CFCサポート会員

田戸 励さま プラントエンジニア

子どもたちの将来が家庭環境を理由とした教育機会の差によって制限されることに対して問題意識がありました。「魚を与えるのではなく、魚の釣り方を教える」CFCの仕組みは支援を受ける本人の自律・持続的成長に繋がるものと信じ、応援しています。

CFCクーポン利用先教育事業者

※匿名希望者は掲載していません。※敬称略、五十音順

re株式会社 / 愛澤教育会 / 株式会社あおがく(進学塾仙台あおば学舎) / あおぞらそらばん塾 / 明志学習塾 / AQUA進学ゼミナール / 特定非営利活動法人アクション / アクロポータ株式会社 / Assist学びホーダイ学習塾JOY PROJECT / 特定非営利活動法人アスイク / 株式会社アチーブ / 株式会社アトムズ / 有限会社アトリエ・デ・くつきいず / イー・エフ・エデュケーション・ファースト・ジャパン株式会社 / 株式会社イーオン / 株式会社ECC / ECCジュニア南市岡3丁目教室 / 株式会社イーブレイン / YES株式会社 / 伊藤面塾迫教室 / 伊東義塾 / イリナミュージカル合同会社 / 株式会社いわきプリント学習塾 / Englishアカデミー / 株式会社WITS / 有限会社ウィング / ウェリタース英語数学塾 / 株式会社うすい / 英会話スクールFAN / 株式会社栄光 / 英語専門塾Expert / 株式会社H&F / 英習学館 / 英習学館株式会社 / AAO進学ゼミナール / エース進学塾 / A.T.スタディ・ルーム / ABCアカデミー / 笑顔でこたえるパソコン教室 / 株式会社Xist / 株式会社エコールソフトウェア / 株式会社エスブライン / 株式会社エスポコーポレーション / 株式会社エデュケア / 株式会社エデュケア / 株式会社エデュケーションジェイムズ英会話 / 株式会社エデュケイ / 株式会社エデュケイ / 株式会社エヌイー・エス / 株式会社エムシーエス生涯学習センター / 株式会社M'sグロース / Ms school / 株式会社エムズテニスパーク / LFCサンファンガールズ石巻 / LL学習塾真備校 / 円覚塾 / 株式会社鶴州コーポレーション / 大石スクーリング / 株式会社大阪教育研究所 / 大沼学院 / 有限会社カール英会話はいくえん / 学習教室サンスタディ 渡波中央教室 / 学習教室「リトルラム」 / 学習塾オーパス / 学習塾リックス / 一般財団法人学習能力開発財団 / 学研エデュケーション・ショール北日本支社 / 株式会社学研スタディエ / 有限会社家庭情報センター / 家庭教師, with / 家庭教師プレントイ / 株式会社KATEKYOグループ / 有限会社カトウ / 株式会社かなでる / CAPOEIRA CORRENTE NEGRA JAPAN / カラフル学舎 / 株式会社キクヤ楽器店 / KIDS SPORTS / 公益財団法人教育振興協会 / 株式会社クーバー・コーチング・ジャパン / 熊谷マリンバ・打楽器教室 / KUMAMOTO VOCAL・ピアノスクール / 株式会社グラークス / クライミングジムBOLZ / 特定非営利活動法人Cloud JAPAN / 株式会社グランドアコーポレーション / 一般社団法人くりこま高原自然学校 / グレイズ英語教室 / 株式会社CRERIA / 株式会社Global Assist / 有限会社グローバル・ポット・エム / KEIスポーツ株式会社 / 蛭雪進学教室 / 啓明ゼミナール / 有限会社慶和学院進学研究所 / K学習塾 / ケンブリッジイングリッシュスクール / 合格塾MAX / 弘道ゼミナール / 神戸フリースクール / 子どもが自然と遊ぶ楽校ネット / こどもプログラミング教室イーラボ / こども未来塾赤井教室 / こども料理教室こくま料理 / 株式会社コバルトレー / 個別学習塾トラスト / 株式会社個別指導塾スタンダード / 個別指導レビュー総社駅前校 / 株式会社コム・ジャパン / コモ有限会社 / サカモト学習塾 / 桜塾 / サクラ塾 / 株式会社さなる / 株式会社さわかや書店 / 株式会社SUNISIST / 三楽書店教室 / 三楽そらばん教室 / 有限会社ジャー・エス・ケー / C進学アカデミー / 株式会社シー・アイ / 株式会社志雄館 / 実戦空手道琢磨会 / 鳥村楽器株式会社 / 株式会社ジャストシステム / 株式会社ジャパン交通旅行センター / 株式会社秀英予備校 / 受験指導学習塾まなび舎 / 松陰塾鹿島台校 / 松陰塾倉敷中島校 / 株式会社小学館集英社プロダクション / 城南コベツツ仙台宮町教室 / 有限会社城南ゼミナール / 株式会社乗馬クラブクレイン / 株式会社白沢プランニング / 株式会社進学会 / 進学教室スタジウム / 進学塾story / 進学塾もみの木 / 新教育総合研究会株式会社 / 株式会社神賛社 / 株式会社真友社 / 特定非営利活動法人Switch / SkyBring株式会社 / 有限会社スガワラ楽器 / 株式会社スクールマインズ / STUDIO BRIGHT / 株式会社ステージライン / 須藤こずえ音楽教室桐倉教室 / STORIES英会話&個別学習スクール / 株式会社スプリックス / 株式会社スリーベース / 株式会社スリーフィールズ / 学校法人駿河台学園 / 株式会社成学社 / 株式会社誠泉エデュケイショナルリフォームズ / 株式会社聖文館 / セコー学院 / 株式会社Z会 / 特定非営利活動法人Selfish / 株式会社セレクトィー / 有限会社善教舎 / 株式会社ゼンシン / 株式会社仙台進学プラザ / 株式会社仙台スイミングスクール / セントポーリア英会話スクール / セントラルスポーツ株式会社 / 総合学習塾まなび舎 / 総合教育スクールTESS / 株式会社創造学園 / ソシオス・イー・パートナーズ株式会社 / DIVERSE・ダイバースことばの発達支援・学習支援室 / TAIRAKO塾 / タクミ・イングリッシュ村 / 多田志学館 / たちばな塾 / 卓球教室 東北卓球C&C / 田村ピアノ教室 / 株式会社DANCE&ART ASSOCIATION office志儀 / DANCE STUDIO RELATION / 丹野ピアノ教室 / 株式会社ダンロップスポーツウェルネス / 千葉美貴子ピアノ教室 / 株式会社チャンプ / 中高数学完全個別指導清野塾 / 株式会社つないだ手 / TEG合同会社 / 株式会社ディー・エフ・シー / 株式会社ディー・ケイ・インターナショナル / 株式会社diBec / 特定非営利活動法人寺子屋方丈会 / 東北開眼塾亘理教室 / 株式会社トライグループ / 株式会社トライグループ中国本部 / 株式会社dreamLab / 有限会社中江珠算学院 / 有限会社ナトク / 有限会社Nagis English club / 特定非営利活動法人二求の塾 / 特定非営利活動法人にじろクロヨン / 日本習字大谷教室 / 有限会社二本松イングリッシュスクール / 一般社団法人のあつく自然学校 / 株式会社NOVA / NOVAホールディングス株式会社 / Nozomiプログラミング&Web株式会社 / 株式会社パーソナル・サポート / 有限会社バイトラク / 株式会社ハイパーラーニング / hal学習塾上飯田教室 / ピアノ教室パノラ / 株式会社ビーシー・スフィード / 合同会社ヒーローズ / 特定非営利活動法人ビーンズふくしま / 株式会社東日本学院 / 東の森進学会 / 株式会社ビッグハーベスト / 株式会社ヒューマレッジ / 株式会社ヒューマン・ブレン / 平川ピアノ教室 / ファイト珠算教室 / 5dimensions株式会社 / 株式会社フー・ジャースウェルネス&スポーツ / 有限会社フェニックス / 特定非営利活動法人フォルテ福島 / 福島県スポーツチャンバラ協会 相馬支部 / 藤田学習塾 / 株式会社フライング / 株式会社プライマリー / 株式会社FLAGS / フリースクールだいと / プレインバンク株式会社 / 株式会社Baseball Conditioning Systems / ベガス園田教室 / 株式会社ヘキサ / ベスト学院株式会社 / 株式会社ベネッセコーポレーション / 株式会社ベネッセサービススタジオ / 株式会社ベンゲンエデュケーション / 特定非営利活動法人ホールアース研究所 / 本屋x学習塾 一理書店文庫 / マキ音楽学院 / 松永塾 / 一般社団法人まなびの森 / まなび家 / みうらあつこ音楽教室 / 特定非営利活動法人MISO / みぞ塾 / みなみ英語塾 / 株式会社宮城県学校用品協会 / 宮城県スポーツ協会・同和興業・セントラルスポーツグループ / 有限会社宮城県振興会 / 特定非営利活動法人ミヤギユースセンター / みゆき英語学舎 / 株式会社明光ネットワークジャパン / 有限会社明窓塾 / 株式会社明友社 / 安永教育学院株式会社 / Yabuki英語クラブ / 株式会社ヤマカワ / 山本塾 / 株式会社やる気スイッチグループ / 株式会社ユーキャン / ユニアス株式会社 / ライフイズテック株式会社 / 株式会社楽天野球団楽天イーグルスアカデミー / 株式会社ラビット / 株式会社リアライズ / 株式会社リックブレイス / 株式会社リビングウメダ / 株式会社リフレスポーツ / 柳下村塾 / 株式会社リンクアカデミー / 株式会社種類設計室 / 株式会社レアリード / 株式会社練成会 / 創造塾ロボット教室 / 株式会社YST進学研究会 / 株式会社ワオ・コーポレーション / 若葉伸学塾 / 特定非営利活動法人亘理いちごっこ

正味財産増減計算書の要旨 (2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(円)

科目	2019年度実績	2018年度実績	昨対比(%)
1 受託事業収益	42,801,376	39,121,053	109.4%
2 受取入金・会費	1,640,000	1,610,000	101.9%
3 受取寄付金等振替額(指定正味財産からの振替額)	142,707,284	156,072,834	91.4%
4 雑収益	957,423	64,361	1487.6%
収益計	188,106,083	196,868,248	95.5%
1 事業費	162,709,519	178,568,971	91.1%
自主事業(CFC東日本、CFC西日本、CFC岡山)	126,662,100	129,383,079	97.9%
人件費	28,706,934	21,315,688	134.7%
クーポン利用額	82,164,370	92,897,365	88.4%
その他事業費(プラザ・シスター研修費等)	15,790,796	15,170,026	104.1%
協働事業(大阪市・渋谷区・千葉市・佐賀県上峰町等)	36,047,419	49,185,892	73.3%
2 管理費	22,511,204	17,295,974	130.2%
人件費	4,843,873	2,741,897	176.7%
その他費用(地代家賃・事務費等)	17,667,331	14,554,077	121.4%
費用計	185,220,723	195,864,945	94.6%
当期経常増減額	2,885,360	1,003,303	287.6%
当期経常外増減額	▲932,961	0	-
法人税等	389,500	141,600	-
税引後当期一般正味財産増減額	1,562,899	861,703	181.4%
一般正味財産期首残高	7,529,064	6,667,361	112.9%
一般正味財産期末残高	9,091,963	7,529,064	120.8%
1 受取賛助会費	36,125,000	30,066,000	120.2%
2 受取寄付金	83,994,695	85,933,393	97.7%
3 受取補助金等	49,260,000	26,190,000	188.1%
4 一般正味財産への振替額	▲142,707,284	▲156,072,834	91.4%
当期指定正味財産増減額	26,672,411	▲13,883,441	-
指定正味財産期首残高	141,209,869	155,093,310	91.0%
指定正味財産期末残高	167,882,280	141,209,869	118.9%
正味財産期末残高	176,974,243	148,738,933	119.0%

貸借対照表の要旨 (2020年3月31日現在)

(円)

科目	金額	科目	金額
1 流動資産	21,883,051	1 流動負債	17,116,414
普通預金	6,131,506	未払金等	17,116,414
未収入金等	15,751,545	負債の部合計	17,116,414
2 固定資産	172,207,606	1 一般正味財産	9,091,963
特定資産	167,882,280	(うち当期一般正味財産増減額)	1,562,899
その他固定資産	4,325,326	2 指定正味財産	167,882,280
		(うち当期指定正味財産増減額)	26,672,411
資産の部合計	194,090,657	正味財産の部合計	176,974,243
		負債及び正味財産合計	194,090,657

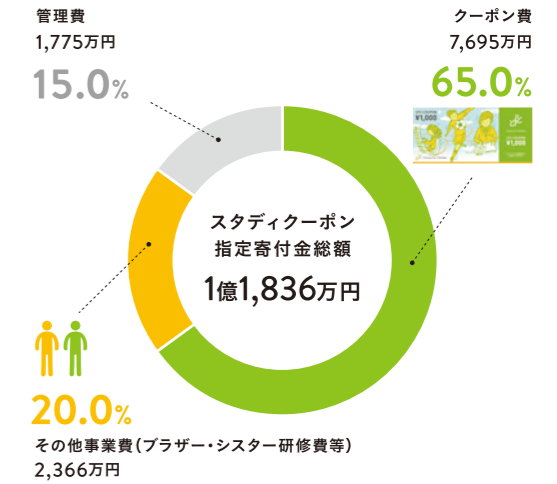
貸借対照表、正味財産増減計算書(損益計算書)及び財産目録は、法令及び定款に従い、法人の財産及び損益の状況を適正に表示しているものと認めます。

監事 津久井 進 監事 藤井 美明

スタディクーポン指定寄付金の使途 (※スタディクーポン指定寄付金のみ。運営費指定寄付金を除く)

2020年度は、1億1336万円分のクーポンを544名の子どもへ提供

2019年度にいただいたCFC東日本・西日本クーポン事業への指定寄付金・賛助会費1億1,836万円のうち、65.0%にあたる7,695万円をスタディクーポン費として使用します。2020年度は、上記の2019年度寄付金に、過年度に提供したクーポンの未使用分、新型コロナウイルス緊急支援寄付金(2020年5月～7月分)を合わせて、総額1億1336万円分のスタディクーポンを544名の子どもに提供する予定です。



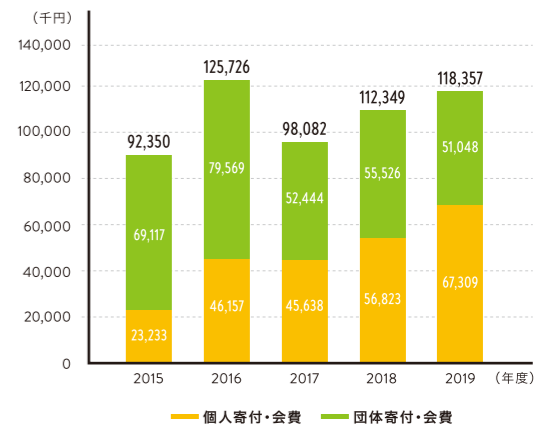
スタディクーポン指定寄付金・会費使途に関するお約束

- 1 寄付金の85%以上*を子どもへの直接的な支援費として使用します
*65%以上をスタディクーポン費、残り20%程度をその他事業費(プラザ・シスター研修費、調査研究費等)に充当。
- 2 寄付金の15%未満を法人の管理費*として使用します
*子どもたちを間接的に支えるための費用。管理を行う職員の人件費、広報費等。

スタディクーポン指定寄付金収入の年次推移 (※スタディクーポン指定寄付金のみ。運営費指定寄付金を除く)

個人寄付が過去5年で3倍の規模に増加

寄付金の推移をみると、2019年度は前年度よりも約600万円増加しています。内訳は、個人寄付が前年よりも約1,040万円増加、団体寄付は約440万円減少しています。全体としては、2016年の熊本地震緊急支援募金、2018年の西日本豪雨緊急支援募金などの一時的な寄付金を除くと5年間で増加しています。特に、個人寄付金は過去5年間で3倍の規模になりました。背景として、WEBサイトでの情報発信や多方面での講演活動により、CFCサポート会員として継続的な寄付をしていただける方が増えたことが挙げられます(2020年3月末時点の会員数:1,324名)。また、企業の皆様に継続して様々なチャリティプログラムを実施していただけたことにより活動の認知が広がったことも要因です。まだ多くの子どもたちが支援を待っており、新型コロナの影響で支援が必要な子どもが増加すると考えられます。多くの子どもに支援を届けるため、年間寄付2億円を目指し、さらにファンドレイジングを強化してまいります。



監事コメント

弁護士 津久井 進

公認会計士 藤井 美明

社会的使命を果たせるだけの力量と経験の蓄積を備えた団体だと評価できます

「貧困の世代間連鎖を断ち切る」という目標を掲げ、CFCはたゆみなく活動を継続しています。スタディクーポンによる支援は着実に全国に広がっており、その成果として、夢をあきらめず希望に向かって歩む子どもたちが増えていることが、活動・会計の結果にもあらわれています。前年度末には、新型コロナウイルス感染拡大によって、子どもたちの学習環境に大きな危機が生じました。今こそ子どもたちに対する強力かつ効果的な支援が必要です。監査結果を踏まえると、CFCはその社会的使命を果たせるだけの力量と経験の蓄積を備えた団体だと評価できます。CFCには、新たなチャレンジを期待すると共に、一人でも多くの方々の共感を得て広く寄付等の支援を求めていると思っています。

We are CFC staff

CFCスタッフ等紹介

役員

 代表理事 今井 悠介 当法人専従	 代表理事 奥野 慧 当法人専従	 社外理事 岩切 準 認定特定非営利活動法人 夢職人 理事長	 社外理事 鈴木 栄 一般社団法人ソーシャル・ インベストメント・パートナーズ 代表理事 兼 CEO
 社外理事 能島 裕介 特定非営利活動法人 ブレンヒューマニティー 顧問/尼崎市 理事	 社外理事 水谷 衣里 株式会社 風とつばさ 代表取締役	 監事 津久井 進 弁護士 / 弁護士法人 芦屋西宮市民法律事務所 代表社員	 監事 藤井 美明 公認会計士 PwCあらた有限責任監査法人

職員

							
芦田 崇	有銘 佑理	五十嵐 三恵	石井 孝洋	入安 いろ	岡田 拓也	近藤 有希	高田 絵梨
							
武林 里穂	福地 祥子	山本 雅	吉岡 新				

ブラザー・シスター (大学生ボランティア)

2019年度は75名のブラザー・シスターが活動

宮城県北部ユニットリーダー

		
佐々木 寛治	高橋 実佑	高橋 萌

宮城県南部ユニットリーダー

	
佐々木 瑞歩	八木 茜音

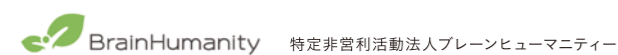
関西・岩手・福島ユニットリーダー

		
金子 晃基	菊池 優菜	後藤 瑠那

アドバイザー

阿部 裕二 東北福祉大学総合福祉学部福祉行政学科 教授	出村 和子 社会福祉法人仙台いのちの電話 理事 / 弘前学院大学 客員教授
小林 純子 特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ 代表理事	吉野 一徳 熊本大学大学院教育学研究科 准教授
小林 庸平 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 主任研究員	長尾 文雄 特定非営利活動法人ブレンヒューマニティー 顧問
駒崎 弘樹 認定特定非営利活動法人フローレンス 代表理事	中室 牧子 慶応義塾大学総合政策学部 教授
佐藤 宏平 山形大学地域教育文化学部 教授	西田 正弘 特定非営利活動法人子どもグリーンサポートステーション 代表
佐藤 利憲 福島県立医科大学看護学部 講師	半羽 利美佳 武庫川女子大学文学部心理・社会福祉学科 教授
高橋 聡美 中央大学人文科学研究科 客員研究員	村田 治 関西学院大学長 / あしなが育英会 副会長
武井 敦史 静岡大学大学院教育学研究科 教授	望月 優大 株式会社コモンセンス 代表取締役
田村 太郎 一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事	門馬 優 特定非営利活動法人TEDIC 代表理事

パートナー



ご支援のお願い

いつもご支援いただきありがとうございます。皆さまのご支援のおかげで2019年度は466名の子どもたちにスタディクーポンを届けることができました。それでもまだ、一部の子どもにしか支援を届けられていないという現状があります。新型コロナウイルスや多くの災害により子どもたちの学びの場が失われつつあります。これからも多様な学びをすべての子どもに届けるために、ご協力ください。



いつもご支援くださりありがとうございます！

継続的なご支援「CFCサポート会員」について

毎月1,000円からの継続的なご寄付で、子どもたちの成長を支える方法です。









寄付金(サポート会費)の85%以上を直接的な子どもの支援費(事業費)として使用します。(詳しくはP.16)

CFCサポート会員の皆様には、年1回、子どもからの手紙や年次報告書等を通じて、活動の報告をします。

※サポート会費は、スタディクーポン事業指定寄付金となります。スタディクーポン費のプロジェクト内訳(CFC東日本、CFC西日本等)は、毎年子どもたちからの応募状況等を考慮して決定します。

お申し込みはWEBサイトから

CFCサポート会員は下記の「クレジットカード」もしくは「口座からの自動引落」でお申し込みいただけます。

					
CFC 寄付					検索
https://cfc.or.jp/support/					

今回のみのご支援

ご都合の良いときに、任意の金額をご寄付いただけます。

クレジットカードで申し込む

専用のWEBサイトからお申し込みください。

					
CFC 寄付					検索
https://cfc.or.jp/support/					

お振込みで寄付する

下記の口座へお振込みをお願いします。

金融機関	三井住友銀行 亀戸支店(支店コード:254)
銀行口座	口座番号 普通 7862751
	口座名義 公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン
ゆうちょ銀行 (郵便振替)	記号・番号 00160-6-265327
	口座名義 公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン

※CFC東日本・CFC西日本などプロジェクトを選択して寄付をしたい場合は、プロジェクト名を通信欄に記載していただくか、チャンス・フォー・チルドレン事務局までご連絡ください。 ※銀行口座へのお振込みの方で、領収書が必要な方は、チャンス・フォー・チルドレン事務局までご連絡ください。

よくあるご質問

- Q 領収書は発行されますか?**
A CFCサポート会員の方については、毎年12月31日締めで、その年受領した全てのご寄付をまとめて領収書を翌1月ごろにご登録住所にお送りします。また、単発でご寄付をいただいた方については、随時発行させていただきます。
- Q 寄付先のプロジェクトは選べますか?**
A はい、ご希望がある方は、CFCサポート会員入会申込時に「CFC東日本」と「CFC西日本」からプロジェクトを選択することができます。単発でご寄付をいただく方については、2020年度中は上記に加えて「新型コロナ緊急支援募金」も選択いただけます。
- Q CFCサポート会員を退会することはできますか?**
A いつでも退会可能です。事務局までメールやお電話をいただければ、手続きさせていただきます。

CFCへのご寄付は、寄付金控除の対象となります。



公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン

仙台事務局 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13-24 錦ビル7階

東京事務局 東京都江東区亀戸6丁目56-17 稲島ビル3階

関西事務局 兵庫県西宮市甲風園1丁目3-12 カミヤビル3階

TEL: 03-3681-2258(代表)

E-mail: info@cfc.or.jp

CFC 子ども

検索



<https://cfc.or.jp/>

CFCの活動はSDGs達成につながります

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

